

服用前にこの説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう保管してください。

第②類医薬品

づつう 生理痛 腰痛に

# 新ケログレン錠A



## 使用上の注意

＜解熱鎮痛薬＞

☒ してはいけないこと

[守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります]

1. 次の人は服用しないでください。  
(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。  
(2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。  
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。  
(眠気等があらわれることがあります)
4. 服用前後は飲酒しないでください。
5. 長期連用しないでください。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。  
(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。  
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。  
(3) 高齢者。  
(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。  
(5) 次の診断を受けた人。  
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ	消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい	その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステーキンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死融解症 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

せんそく

息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

眠気

4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書をもって医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。

### 効能・効果

- 1) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- 2) 悪寒・発熱時の解熱

### 用法・用量

年齢	1回量
15歳以上	4錠宛
11歳以上15歳未満	2錠宛
7歳以上11歳未満	1錠宛

1日3回を限度とし、なるべく空腹時をさせて服用してください。服用間隔は4時間以上おいてください。

(1) 用法及び用量をお守りください。

(2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

(3) 7歳未満の小児には服用させないでください。

### 成分・分量 1日量12錠中

成 分	分 量	はたらき
アセトアミノフェン	900mg	痛みをおさえ、熱をさげます。
プロモバレリル尿素	600mg	おだやかな鎮静作用があります。
無水カフェイン	240mg	頭痛をやわらげます。

添加物として、結晶セルロース、パレイショデンブン、ヒドロキシプロピルセルロース、CMC-Ca、タルク、ステアリン酸マグネシウム、軽質無水ケイ酸、黄色4号(タートラジン)を含有します。

### 保管及び取り扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。  
(誤用の原因になつたり、品質が変わることがあります)
- (4) 配置期限を過ぎた製品は服用しないでください。

副作用被害救済制度 00120-149-931

### お客様相談窓口

源平製薬株式会社

電話番号 0766-56-0239

受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

製造販売元

源平製薬株式会社  
富山県射水市黒河新2643